

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 糸満宿舎A棟内装改修工事

開 札 年 月 日 令和7年2月21日 （落札決定日 令和7年3月24日 ）

入 札 執 行 官 署 那覇空港事務所

落 札 金 額 ￥ 41, 282, 298 -

落 札 者 株式会社秀建工業

予 定 価 格 ￥ 47, 245, 000 -

積 算 額 ￥ 47, 245, 000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥ 42, 950, 000 -

調 査 基 準 価 格 ￥ 43, 108, 870 - 調 査 基 準 価 格 の 100/110 ￥ 39, 189, 882 -

基 準 評 価 値 232. 828

低入札価格調査実施済 第1回目落札

入札参加者	評 価 点 (満点125点)	第 1 回入札			第 2 回入札			摘 要
		入札金額	評 価 値	評 価 値 ≥ 基準評価値	入札金額	評 価 値	評 価 値 ≥ 基準評価値	
株式会社秀建工業	109. 5	37, 529, 362	291. 771	○				落札
有限会社秋建設	110. 5	51, 250, 000	215. 609	-				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。
※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。
※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第 3 位まで表示）。
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10％に相当する額を加算した金額（1 円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。
※本件は、予算決算及び会計令86条第1項の規定に基づく調査を実施し、令和7年2月3日に落札者を決定した。

低入札価格調査の実施概要（建築工事）

件 名：糸満宿舎A棟内装改修工事

発注機関名：那覇空港事務所

調査対象業者：株式会社秀建工業

項 目	内 容
(1) その価格により入札した理由	過去に取引実績がある協力業者からの見積価格（労務費及び各単価）を一部採用し、共通費については、本工事費において必要な項目を検討し、積み上げによるものと沖縄県の共通費率によるものとを計上しているので、適切に施工することができる価格で入札したことを確認した。
(2) 契約対象工事付近における手持工事の状況	本工事現場付近で発注している工事が2件
(3) 契約対象工事に関連する手持工事の状況	配置を予定している主任技術者の手持ち工事の状況を確認したところ、現在施工中の手持ち工事はあるが、手持ち工事は令和7年3月末には完了することから専任で計画しているとのことであった。また、配置予定の主任技術者は現場代理人も兼任する計画で、現場に常駐することとしていることから適正であると思料される。
(4) 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との地理的条件	調査対象者は工事現場から近くの距離に位置しており、工事現場近傍に事務所があることから、緊急時の際は下請業者と連携して対応する体制を確保できるとの確認できたため、現場管理等の対策が不十分であるとは言えない。
(5) 手持資材の状況	当該工事における仮設資材については、下請会社及びリースにて対応予定であることを確認できた。

(6) 資材購入先及び購入先と入札者との関係		資材購入については、協力業者で手配することとしており、取引価格もこれまでの取引価格で計上していることを確認した。
(7) 手持機械数の状況		当該工事で使用する機材については、自社で所有している機械にて対応予定であることを確認できた。
(8) 労務者の具体的供給見通し		各工種別に労務者を確保し適切に配置する予定であることを確認した。
(9) 過去に施工した公共工事名及び発注者		沖縄芸術大学：沖縄県立芸術大学芸術文化研究所空調設備改修工事
(10) 経営内容		調査対象者の経営内容は、直近の財務諸表等の報告書から、健全な経営が行われていると判断する。
(11) (1)から(10)までの事情聴取した結果についての調査検討		調査事項について確認した結果、配置予定技術者及び過去の公共工事の施工状況から施工面について問題があるとはいえないことなどから、契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあるとは認められなかった。
(12) (9)の公共工事の成績状況		過去に施工した公共工事を確認したところ、過去5年間（平成30年4月1日以降に完成・引渡しが完了した工事）における同種工事に限ると、建築工事として国1件、地方公共団体などの公共法人3件の施工実績があるが、コリンズによる竣工登録が完了しており、受注時の契約工期どおり竣工していることから、適切な施工が行われているものと思料される。なお、過去に施工した公共工事で調査基準価格を下回る価格で受注した工事は0件であった。
(13) 経営状況		問題なし。
(14) 信用状況	法令違反の有無	無
	賃金不払いの状況	無
	下請代金の支払遅延状況等	無
(15) その他の必要な事項		無